

(様式1)

積算労務単価報告書

※契約書の工事着手日を記入

令和 年 月 日

函館市長 工藤 壽樹 様

住所 ※契約書の住所を記入
受注者
氏名 ※契約書の氏名を記入

工事名 **契約書と同一の工事名を記入**

職種	人工	単価(円)	市記載欄
特殊作業員	16	**,***	記入しない
普通作業員	53	**,***	
大工	42	**,***	
左官工	5	**,***	
とび工	32	**,***	
板金工	22	**,***	
電工	16	**,***	
設備機械工	5	**,***	
*「労務者配置(予定)表の合計を記載			
			労務単価を記載

- ※ この報告書は、受注者が入札に当たり積算した建設労働者等の労務単価の状況を把握することにより、雇用・労働条件の改善など労働者福祉の向上を図り、適正な施工体制の確保に資することを目的としています。
- ※ 本市が採用する「公共工事設計労務単価」と比較して一定の率（90%）を下回る労務単価がある場合は、確認調査を実施することがあります。

- 注 1 「職種」には、「普通作業員」など公共工事設計労務単価における職種を記載すること。
- 2 「単価」には、受注者が入札に当たり積算した労務単価（1日8時間当たり）を記載すること。
なお、単価は、次の経費等を除いた金額とする。
- 時間外、休日及び深夜の労働についての割増賃金
 - 各職種の通常の作業条件又は作業内容を超えた労働に対する手当
 - 現場管理費及び一般管理費の諸経費
- 3 市記載欄は、市が使用するため記載しないこと。
- 4 本報告書は、契約後速やかに提出すること。
- 5 必要に応じて適宜修正の上使用すること。

※受理の日付は空白

受理 令和 年 月 日
監督員 〇〇〇〇 函館 太郎

↑
※監督員の職・氏名を記入
監督員に確認すること